

ひろしま住まいづくりコンクール 2023 リフォーム・リノベーション部門最優秀賞

コンクリート住宅で無垢の木を楽しむ暮らし [東広島市]

[建築主] 非公表
[設計者] 高原 琢磨 [株式会社坂田工務店] TEL : 082-429-2777
[施工者] 同上 同上
[企画立案者] 高原 良彦 同上



リビングからダイニングを見る。モール加工された杉板版と間接照明が豊かな表情を出している。



←3階は約17㎡の洋室に隣接して6畳の和室が2部屋あった。これらすべてをまとめて1つのLDKに間取りを変更し、家族が集う新たな場所が生まれた。

キッチン元々2階にあったものを解体し、3階で再組立てし移設した。作業スペースも広い。↓



◆創意工夫点 (高原琢磨さん)

ご家族の成長に合わせて眺望や日当たりの良い3階をLDKに変え、2階にあったLDKは広い洗面スペースへと変えた。

断熱材も新たに施工し、サッシもカバー工法にて断熱サッシに取り替えた。コンクリート造の構造を活かし3階のLDKは柱なしのワンルームとなり、景色を室内に取り込むような勾配天井とした。床や天井はスギの無垢板、壁は塗り壁と、コンクリート造の住まいから心地よい木の住まいに生まれ変わった。



←既存のコンクリート躯体が
勾配天井になっている。

解体後のLDK。既存建物の設計図通り、ワン
ルームの施工が可能な架構をしていた。



羊毛断熱材の施工中

↑
採用されている羊毛断熱材は吸音・
吸湿性が高い特徴がある。
また、住まい手、作り手、自然環境
にやさしい自然素材遠い将来解体
することになっても土に還る素材
で、次の世代に負荷をかけない。



←コンクリート躯体に断熱
材を施工し、その上から
杉の無垢板で仕上げている
ため、天井からの熱の
流入も防いでくれる。

ダイニングからキッチンを見る。ダクトや電
気配線の維持管理のためにキッチン側は水平
天井としている。



キッチンがあった給排水設備を活かし、広々とした洗面
スペースに変えた。WICも併設している。

←朝の通勤、通学時間は洗面所が込み合ってしまう。
幅の広い洗面スペースのおかげで家族が同時に身
支度できてとても快適とのこと。
写真奥は多目的室になっており、子どもたちが宿題
をしたり仕事ができるワーキングスペースとして
使っている。



眺望や日当たりが悪く、家族も成長し手狭にな
っていた。

作品概要	
構造	鉄筋コンクリート造3階建て
工事の竣工	令和2年9月
世帯構成	夫婦2人、子ども3人
工事費用	約16万円/㎡

◆建築主と設計・施工者の主なやり取り

[建築主さん]：コンクリート造だが、木の住まいにできないでしょうか？

高原さん：現地調査、既存設計図を確認したところ、壁・床・天井を木で仕上げることで、木の住まいを実現する設計ができます！

[建築主さん]：ベニヤ合板は剥げてきたところが多く、リフォームでは経年変化の良い無垢材にできないでしょうか。

高原さん：可能です。また、壁や天井、扉や造作家具も同様に無垢材の羽目板を使用することで、全体的な木の表情を揃えた統一感も出すことができます。

[建築主さん]：実は、キッチン自体はリフォームしたばかりで再度リフォームするのはもったいない。

高原さん：LDKを2階から3階に変更するにあたって、今のキッチンは一度解体してから3階で再組立を行いますので使い続けられます。

[建築主さん]：断熱改修も一緒に可能でしょうか？

高原さん：コンクリートの構造をそのままに、室内側に断熱壁を設けて施工しますので断熱改修も可能です。

[建築主さん]：窓は古い欄間付きのサッシなのですが、断熱サッシに取り替えることはできますか？

高原さん：古いサッシの枠をそのままにして（コンクリートは削らない状態で）カバー工法で断熱サッシを取り付けることができます。

[建築主さん]：提案では間取りの変更があるようですが、壁や柱は撤去できるのでしょうか？

高原さん：コンクリート造の建物なので、構造図を確認の上、コンクリート以外の壁（造作壁）は撤去できるものもあります。

選評 審査委員 高橋 傑

家族が集まるリビングを3階に移したことにより、日当たりと眺望の良い空間となった。既存のバルコニーがリビングに開放感を与え、勾配を活かした美しい天井はこの住宅のシンボルとなっている。

床壁天井に断熱材を入れ、開口部はペアガラスにするなど、断熱性能を高めるとともに、無垢材を多く用いることで、RCでありながら暖かさを感じる住宅となった。

豊かな住まいの実現、良質な住宅ストックの形成など、様々な観点で評価すべきリフォームの好例である。

選評 審査委員 福山 雅也

家族の生活スタイルに合わせたリフォームである。2階にあったLDKを3階に移すことで日当たりや眺望を確保するだけでなく、RC造であることを活かした空間づくりがよかった。特に3階のLDKは、勾配屋根の形状を利用して木の斜め天井とすることで、豊かな空間をつくりだしている。床・壁・天井への断熱材の敷設、カバー工法による断熱サッシへの改修など、品質向上の取組みもなされている。鉄筋コンクリート造でありながら、無垢の木をふんだんに使用し、木に囲まれた暮らしを実現したすばらしい住宅である。